

2025 年 6 月 9 日
 公益社団法人日本技術士会中部本部
 静岡県支部

2025 年度年次大会・記念講演アンケート集計結果

アンケート集計条件 (講演会実施日：2025 年 5 月 31 日)

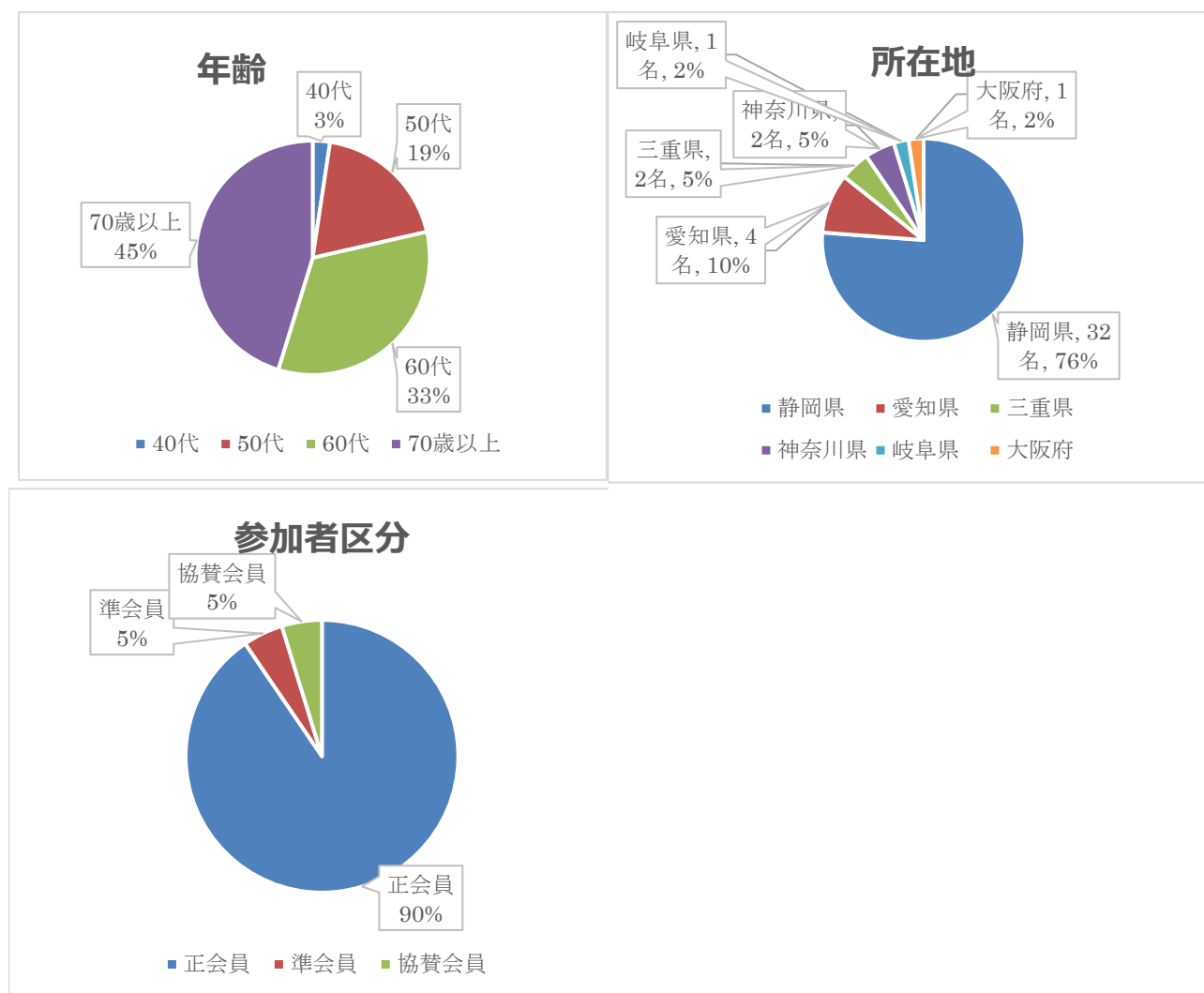
アンケート回収方法： Google フォームを活用した Web 経由による回収

アンケート回収期間： 2025 年 6 月 2 日から 6 月 6 日 (5 日間)

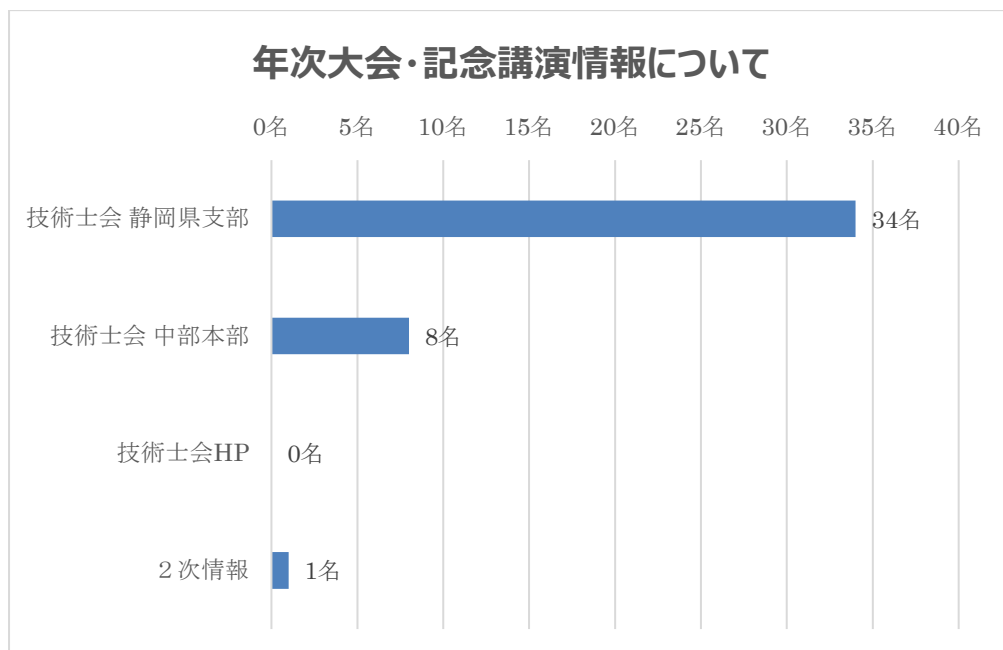
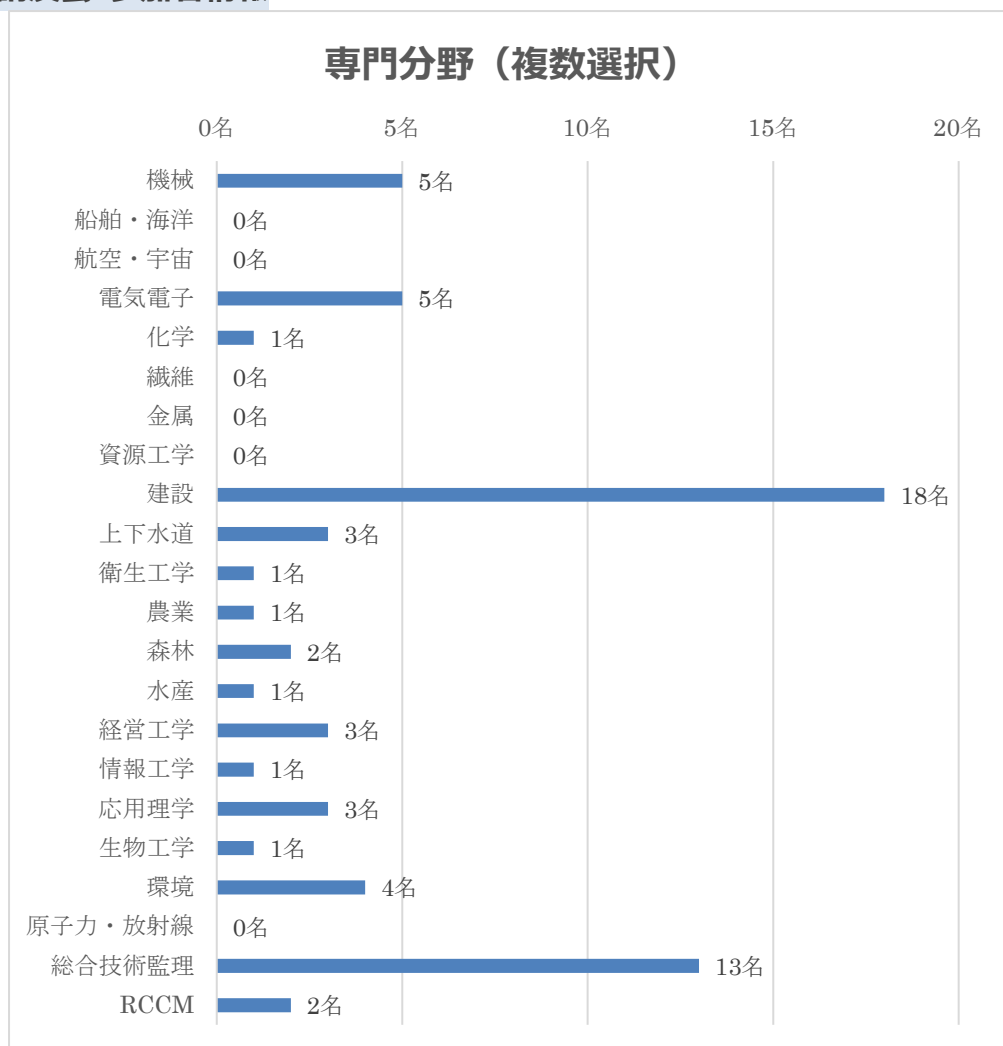
アンケート回収件数： 42 名 (重複回答を除く)

アンケート回収率： 84% (講演会参加者 50 名)

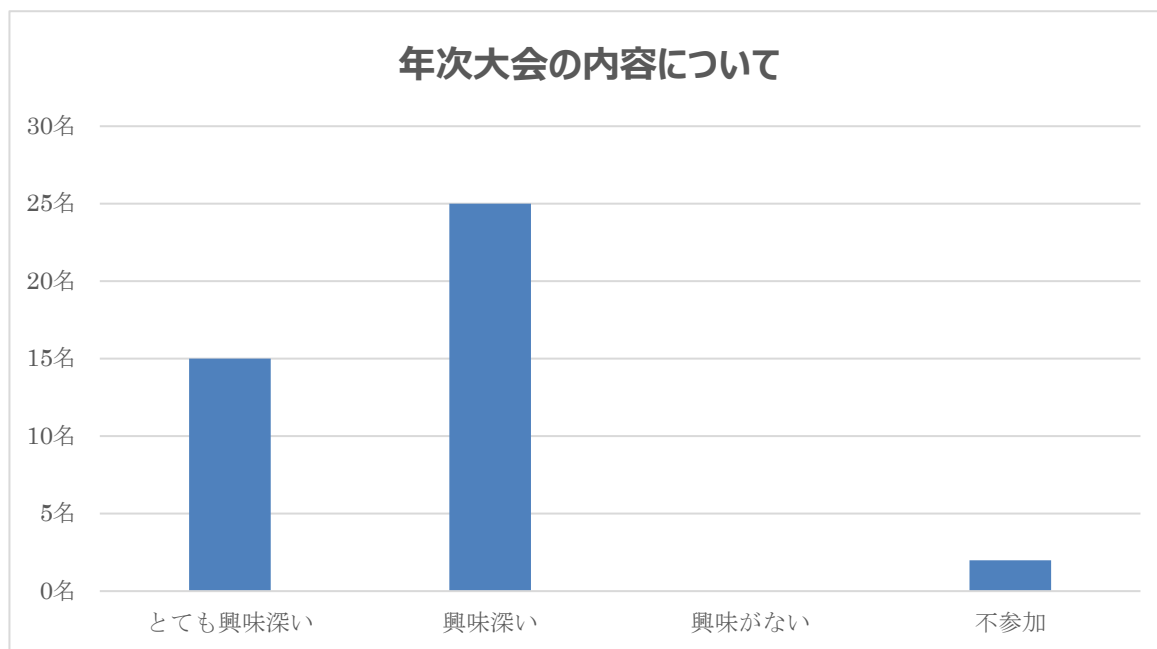
講演会 参加者情報



講演会 参加者情報

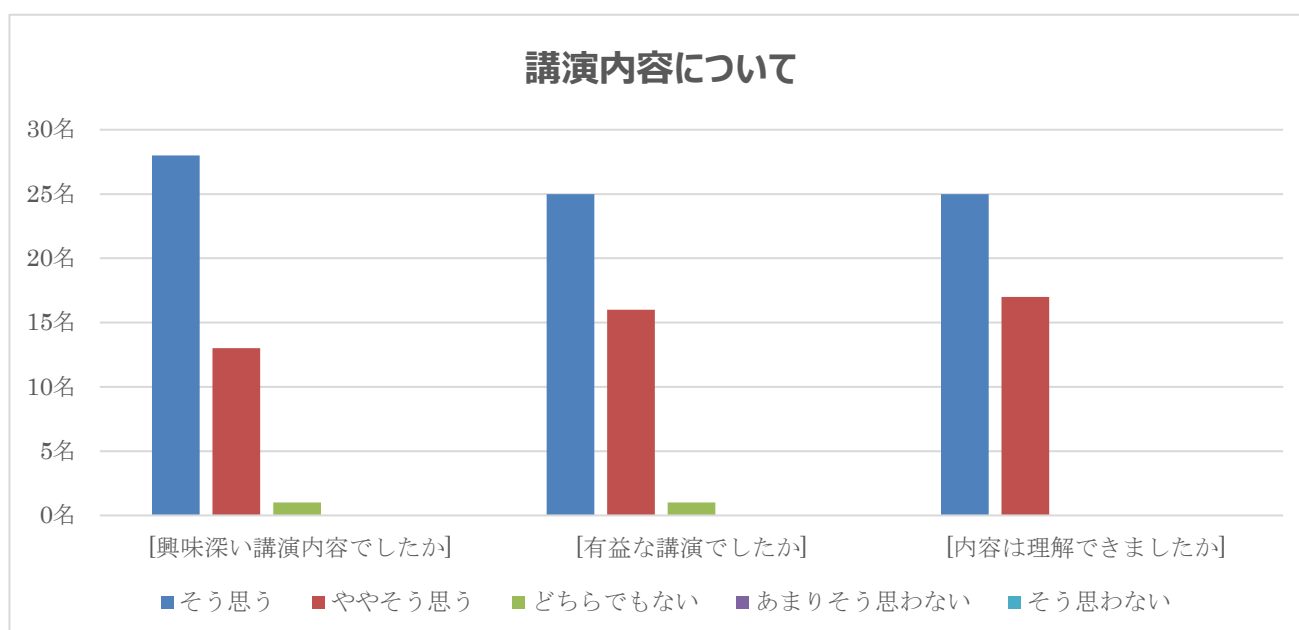


年次大会の内容について（参加者のコメントは別紙①参照）

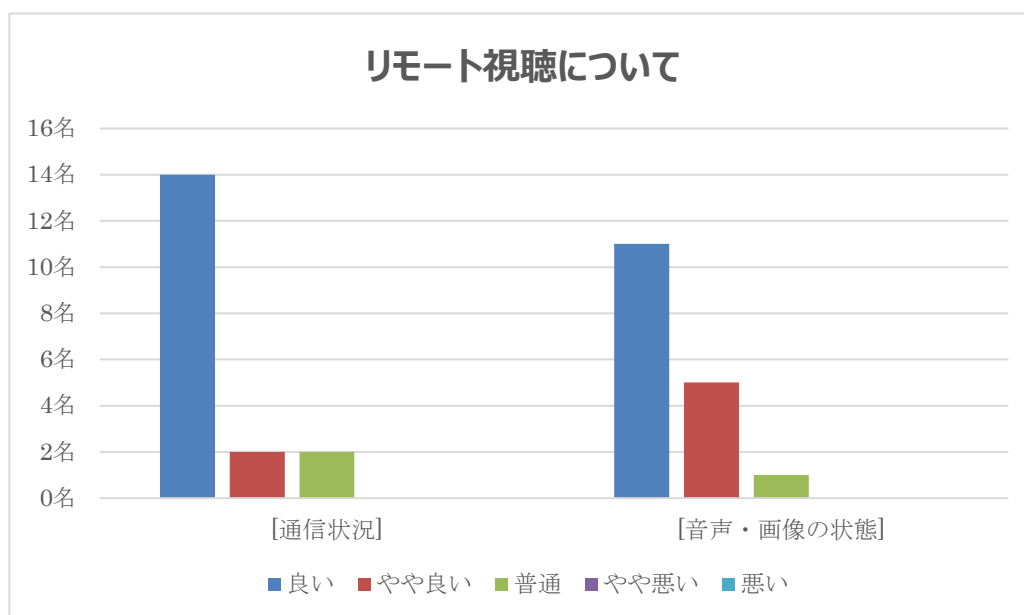
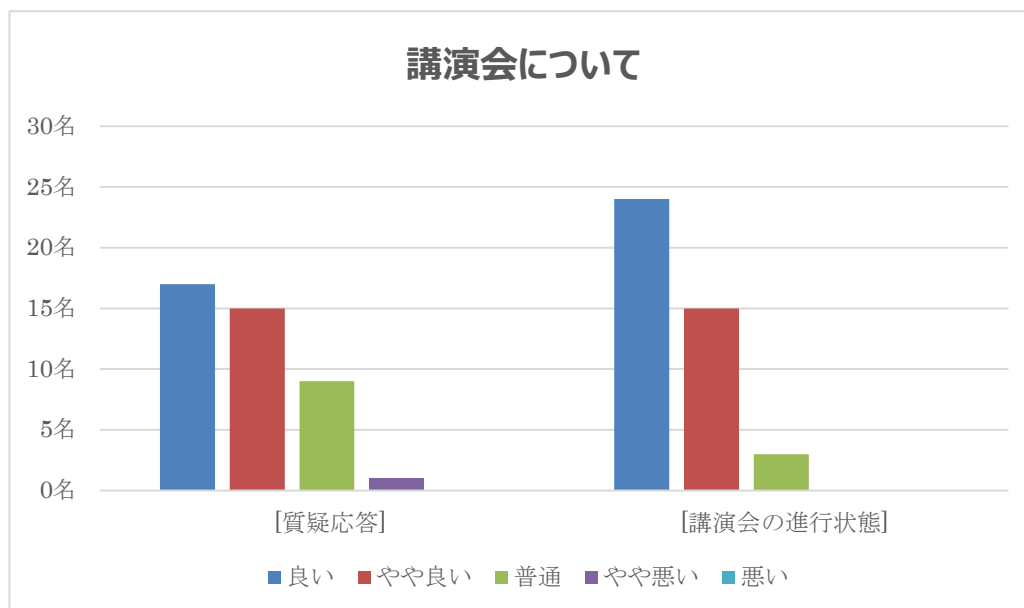


講演会の内容について（参加者のコメントは別紙②参照）

静岡県における森林の現状と針広混交林への誘導による生態系サービスの向上



講演会について



別紙① 年次大会の内容について コメント（29 件）

- 会員の高齢化が理解できました
- 他県支部の活動がわかり、有益でした。
- 会場出席者には、新役員だけでも紹介して欲しかった。
- 解析はよかった
- 特になし
- オンラインでの参加が多いので、恐縮しております。今後とも、よろしくお願いします。
- 他の年次大会に鑑み、年次大会は登録コード 310 該当でもいいかと思います。
- 判りやすい説明があり、良かったと思います。
- 特にありません
- 森林の再生、興味深く聞かせていただきました。
- パワポの資料で要点がまとまっていてわかりやすかったです。
- 現地での参加をさせていただきました。Web も便利ですが、やはり対面の良さがあるものと改めて感じました。年次大会に参加させていただき、全体像の概略理解ができました。
- 活動報告と計画が明確にわかり、会の方針を確認することができました。
- 年次大会は、前刷り資料にこだわらずわかりやすい PP でした。
- 分かりやすかった
- 特にありません。
- 適切に運営されていると思います。
- 異分野業種の講演は、普段なかなか情報を得にくいので今回の小南教授の講演は興味深く聞かせていただきました。
- 特になし
- しっかり運営されていると感じました
- 年次大会冊子の読み上げより、今回のようにスライドで説明していただいた方がわかりやすく良かった
- 短い時間で資料を見ながら説明するより、今回のように p p t で内容をピックアップしたのも良かったと思います。
- 造林研究室の卒業生として混交林造成について情報を収集中です。森林の荒廃に人工林の間伐遅れ等未手入れ管理の課題は、森林税の利用で進行中です。一方、講師も触れられましたが、シカによる食害も林業家の悩みです。日本では捕殺、ジビエ利用による順応的管理法で 15 年ほど経ちますが、結果が見通せないまま試行が続いています。この研究も森林税利用なのでしょうか？お伺いします。アメリカのイエローストーン公園での捕食者導入は、将に「捕食者なき世界」（文芸春秋 2010）の著者が示すトップダウン方式の有効性の証明です。講師は捕食者導入は難しい課題とされましたが、混交林施業が目指す生物多様性本来の生態系サービス利用です。捕食者導入の公益確保議論を森林税を利用して研究して頂きたい。
- W E B 参加で、特に要望はないですが、画面アングルで会場正面後ろからのカメラアングルが追加されると、会場の雰囲気把握できると感じました。
- ご案内、運営が大変なめらかで加藤支部長、松世事務局長そして執行部皆様に感謝申し上げます。
- 事前に資料をダウンロードできていなかった為、視聴での把握となり面倒でした

- コロナの影響で、オンライン例会へ参加し易くなった一方で、会員減少などの弱点が露呈されてしまったことを知りました。
- 少し音声聞こえなかった
- 1.会場参加が極端に減少していると報告されたが、65名(22年)→84名(23年)→76名(24年)で、やや減少である。2.報告に対して質疑の時間があつた方がよい

別紙② 記念講演コメント（30 件）

- 森林についての話を聞くことがなかったので、いろいろと興味深く面白かった。
- 静岡県の森林の状況がわかりました。ただ一点、二酸化炭素吸収量の静岡県の貢献度に関する説明が聞きたかったです。
- もう少し開始時間を早めにして、先生との質疑時間を確保して欲しい。
- 産業分野 モノづくり・素材開発部門
- 特になし
- 針広混交林への誘導による生態系サービスの向上により、森林の保水力の向上には、水道の水について、衛生面（病原菌）や水質面（水の浄化、濁度等）においても、大いに期待します。
- 4つの生態系サービスなど、改めて森林及び林業に関する現状と課題を再考できました。
- 特にありません
- 今回のように、会員の中でその専門分野（森林など）が少ないテーマの講演を希望します。
- 森林の再生、興味深く聞かせていただきました。
- 3分の1以上の樹種が絶滅の危機にあるとわかり驚きました。もっと森林について考えたいと思いました。
- 大変参考になりました。
- 様々な分野の講演を聞くことで知見が増えて助かっています。
- 森林といえども成立ちによる名称が異なることを学んだ。
- 今回のように社会の課題に直結するような内容をお願いします。
- 地元の話も合ってよかった
- 講師選定が大変と思いますが、これからも幅広い分野の講演を期待しています。
- 会場に足を運びたいと思わせる講演会の企画は難しい課題だと思いますが、ぜひお願いしたく期待しています。
- 今後も様々な分野の業種の講演を聴講できるようお願いします。
- 限られた時間の中で、多くの事柄を伝えようとしていた小南教授に感謝します。放置された人工林を「劣化」と表現することにショックを受けた。
- 特にありません
- 荒廃森林整備のため人工林の取扱いの一つに針葉樹、広葉樹の混交を目指すという話だったと思います。林業の実態は小規模な事業体が多く、危険な作業が多い。若い林業家が増えることは良いこと、安全作業で潤沢な経営がこれから目指す林業と思います。
- 次回は今回の継続版として「捕食者なき世界」や「セレンゲティール」で述べられている生物多様性の生態系サービス論を聴講したいと思います。
- 今回のテーマ及び講演は地球環境問題に繋がるものとして、大変、勉強になりました。今後も、環境問題と解決にむけた講演をお願い致します。
- CPD 委員はじめの執行部のご尽力の上に成立していますので、ご無理は申しません。

- 森林の大切さ、海や温暖化への影響などと里山再生手法などもしていただきたかった。
- 人工林の管理の手法としての針広混交林を詳しく知ることが出来ました。生態系サービスの劣化を防ぐ良い手法となると良いと思いました。
- 知らない分野の話は面白い
- 気候変動危機と比較して生物多様性がクローズ UP されていないと思われる。
- 放置人工林の生物多様性を考慮した管理・育成に、鳥類の種子散布を活用する提案は他の講演等での例が少なく、興味を持った。

別紙③ 静岡県支部の活動について、ご意見・ご要望（22 件）

- 現時点で特にありません。
- 265名の会員アンケート要
- 特になし
- 産官学の合同セミナーのテーマ（災害の伝承）について、以前、地震防災センターのふじのくに防災講座で聞いたような覚えがあります。第141回に、資料が載っています。
- 今後もハイブリット形式の講演会等配信を、お願いいたします。
- 特にありません
- 女性会員を増やしたい
- 加藤支部長のお話で、京都支部長のお話で、「京都は例会をハイブリッドでなくリアルだけで行っている。その後の懇親会での情報交換も有意義だ。」が参考になりそうですね。
- いつも大変お世話になっております。今後ともよろしくお願いいたします。
- 活動に協力しますので何なりと申しつけてください。
- 大学の教授を中心に講演を受講できるのは参考になる。今後も継続を願う。
- これからも頑張ってください
- 講演会後の懇親会、交流会の充実もお願いしたい。
- 日頃からよく活動されていると思います。
- 会場は、もっと（あざれあよりも）静岡駅に近い場所にしてほしい。
- 良く活動されていると感じました
- とくにありません。
- 今後も啓発的な情報発信をお願いします。
- 大変、満足でしたので特にございません。
- 前述のとおりです。
- なるべく参加費が少なく、締め切りは1週間前までとしていただけると助かります。年会費が高いので特にそう思います。
- 質問の時間をもう少し多く取ってほしい。

たくさんの貴重なご意見ご要望を寄せていただきました。

本項で頂いた貴重なご意見、ご要望は今後の年次大会、例会運営の参考とさせていただきます。ご協力ありがとうございました。

以上